

全国一般・北九州支部ニュース

発行日

2014年3月15日

2014春闘要求書を を一斉に提出！

闘争体制を背景に、賃上げ、労働
条件改善要求の実現を！



(3. 3 北九州地区統一団交 真鶴会館3階)

3月3日、北九州市小倉北区真鶴1丁目にある北九州労働総合会館において、全国一般北九州支部は会社側に一斉に2014年春闘要求書を提出し趣旨説明を行いました。統一交渉には、各分会の分会長が出席し、山岡委員長より、中小企業労働者の社会的賃金格差問題、消費税の引き上げによる物価の上昇など、統一要求月額3万円の根拠を説明した後、各分会長からそれぞれ決意表明が行われた。

各分会は、遅くとも4月末決着を目指して闘いを推し進めよう。各分会の賃上げ要求額は次の通りである。

○ 賃上げ要求額30,000円の分会 (55分会)

九州自動車学校分会、サンキュウトランスポート九州分会、東筑物流分会、曾根生コンクリート分会、北九州宇部コンクリート分会、丸正門司分会、日豊トランスポート分会、丸十環境分会、エネルギーネットワーク北九州分会、ツバメ運送分会、NHK委託分会、北九州ミートセンター分会、クラウン分会、日本管財環境サービス分会、小倉運送分会、トータルテック分会、江藤運輸分会、西日本エア物流分会、小倉コンクリート分会、北九丸善運輸分会、山王起業分会、日本健康倶楽部分会、ヴァーナル分会、吉野水産分会、九倉分会、日本たばこ分会、総合園材分会、九州清掃事業センター分会、西日本ペーパーリサイクル分会、森川産業分会、松藤商事分会、サンエストラテック分会、梅鉢運輸分会、大進商運分会、九水運輸商事分会、北九州救護施設分会、共和会南小倉病院分会、北九州ソレイユ保育園分会、ウチダ分会、老人ホーム花乃路分会、希望が丘高校分会、片桐研磨工業所分会、共生の里分会、野中産業分会、松光運輸分会、岡野バルブ製造分会、にしけい分会、テバ製菓、フジケア分会、明治学園分会、ホテルマネージメントインターナショナル分会、若松鎮西運送分会、NHK委託メイド分会、上田建設工業分会、ウイルプラスモーターレン分会

○ 賃上げ要求額20,000円の分会 (1分会)

門司ゴルフ分会

春闘総決起集会を開催！

須崎公園に3000人が結集

3月8日、福岡市中央区天神の須崎公園において、連合福岡主催の2014年春闘総決起集会が開催され、全国一般も県下各地から参加し天神地区をデモ行進した。集会では、大手民間労組、地場中

小労組を含むすべての労働組合が要求額満額獲得を目指し闘っていくこと、また派遣法改悪など労働規制緩和は断じて認めないという決議案が採択された。



(デモ行進する泉野委員長、山岡書記長、杉本副委員長)

支部執行委員会で闘争指令を決定

北九州支部は、3月12日、第5回執行委員会を開催し、2014年の春闘闘争指令を決定し、各分会・組合員に下ろした。各分会は、闘争指令を職場集会で徹底討論し、闘争指令に基づき闘う体制を確立して経営側との交渉にのぞもう。闘争指令は、次の通りである。

2014春闘闘争指令1号

1、要求提出まで

- ① 統一要求提出日3月3日～遅くとも3月12日までに、全分会は要求書を提出すると共に、全ての分会でストライキ権確立投票を行い、闘う意思統一と団結強化に努めること。

2、回答指定日まで

- ① 団体交渉を精力的に開催し、改めて要求の切実さ・正当性・根拠などについて徹底して明らかにすると共に、回答指定日に必ず有額回答を提示するよう闘う決意を含めて強力に申し入れること。
- ② すでに回答指定日が過ぎた分会は、直ちに抗議行動を開始し3月末日まで第2次回答指定日を設定して回答引き出しに努めること。

3、回答指定日から4月1日まで

- ① 回答指定日に回答が出なかったり、低額回答であった場合は、職場集会、組合旗掲揚、腕章・ワッペンを着用し時間外拒否などで厳重に抗議すること。
- ② 必要に応じて時限ストライキを行い、3月末日までの第2次回答指定日を設定して、その日以降のストライキ配置を通告、それを背景に回答引き出しと追い上げに全力を上げること。
- ③ 地域支部・業種別部会は、統一行動日・統一ストライキを設定して、分会相互の激励と支援、交流を拡大し闘いを強化すること。

4、4月1日以降4月22日まで

- ① 2次にわたる回答指定にもかかわらず回答が出ない場合、出ている昨年妥結額を下回る低額回答の場合は、24時間ストライキを中心とした抗議行動を背景に決着をはかること。
- ② 組合員は逐次地域支部・業種別共闘が取り組む未解決職場の激励と支援行動の先頭に立ち、積極的に闘いの強化に結集すること。
- ③ 闘争指令第1号に基づき闘うも、4月22日まで解決困難な職場は、闘争指令第2号に備えること。

全ての争議分会の勝利を！

北九州支部は、昨年末から今年2月にかけて、支部・分会の粘り強い闘いで多くの争議分会の闘いが勝利解決した。

具体的には、400万円の残業未払い賃金を払わせたスピードネイル分会、不当配転・解雇攻撃に対して新会社を設立し雇用継続を勝ち取った総合園材分会、苜田営業所の廃止、全員解雇攻撃に対して23名で分会を結成し、全員の解雇撤回を勝ち取った北九丸善運輸分会の闘い、6ヶ月雇用の派遣社員が契約更新しないと通告され全国一般に組合加入し、新たな派遣先に転籍させ雇用継続をさせ、賃金を月額32万円から12万円賃上げさせ44万円とさせ、旧派遣会社に1ヶ月分の賃金と212万円の解決金を支払わせたコア分会の闘いなどである。

まさに、「闘わないものに勝利無し」の言葉通り、組合員

と支部、分会のがんばりで、飛躍的な運動の前進と要求実現が出来るのである。いま、苦しい争議分会も経営者より一日長く闘い必ず勝利しよう。

65歳までの雇用延長を闘う 岡野バルブ製造分会



(3月より蝶野組合員の支援のため、早朝8時からの支援行動を行う、門司地区労、全国一般の仲間)

北九州市門司区にある岡野バルブ製造(株)は、高齢者雇用安定法に反して、60歳定年をむかえる労働者を全員雇用する制度を労使協議して作っておらず、今年2月末に60歳定年をむかえた蝶野組合員の雇用を拒否してきた。ハローワークからも改善指導が出ているため、岡野バルブ製造労働組合も再雇用協定の改定を申し入れたが、会社は今年5月に協議するとの不誠実な回答を繰り返してきた。

2月25日、会社は、これまで蝶野組合員の再雇用を拒否してきたが、違法行為になることから、突如時給800円、月額12万円で再雇用すると通知してきた。この賃金は、定年前賃金のなんと26%の水準というものである。現在の再雇用協定には、60歳時の現行賃金が技能職は20万円との規程があり、この規程をも下回るものである。

岡野バルブ労働組合は、労使協定で60歳以上は組合員に加入できないことから、蝶野さんは全国一般に加盟し分会を結成し闘うこととした。門司地区労働組合協議会も全面的に支援しており、現在、

毎朝8時より岡野バルブ製造の会社前で毎日抗議の教宣活動を行っている。早朝行動に参加できる組合員は参加しよう！

また、支部には組合員の解雇に対して地位保全仮処分申し立て抗議行動などで闘っている**ホテルニュータガワ分会の闘い**、子会社のヴァーナルアシストで解雇され、親会社に地位確認訴訟と損害賠償訴訟で闘っている**ヴァーナル分会の闘い**、ストライキで解雇され、地位確認・未払い賃金訴訟等を闘っている**太郎運送分会の闘い**、悪質な団体交渉拒否と闘っている**希望が丘高校分会や片桐研磨鋼業分会の闘い**など、多くの争議分会がある。全ての争議分会の勝利解決に向け、全組合員は最大限の支援を取り組もう！

未組織の仲間に働きかけ 組織の強化・拡大を！

4ヶ月間で27分会を結成

支部は、昨年の大会で組織拡大方針として、支部1000名体制の実現に向け、全組合員がビラ配布など組織拡大運動の取り組み、NPO法人労働相談センター福岡のボランティア活動参加、そして組織拡大スタッフの採用などを決定した。

このようなか、支部では未組織労働者の不当な解雇、未払い賃金支払いなど労働相談が増え、大会後4ヶ月で27分会が結成され既存分会の組織化と併せて57名が全国一般の戦列に加盟し、多くの闘いが前進している。組合員は一人以上の仲間を拡大しよう。

昨年11月から今年3月までの分会結成と既存の分会の組織拡大は次の通りである。

コア分会、エネルギーネットワーク分会、九水運輸商事分会、にしけい分会、九州環境設備分会、東洋パーツ分会、ライムコム分会、エルダーサービス分会、福岡ビクトリー分会、エヌテック分会、秋本住建分会、広島共和物産分会、戸畑鉄工分会、共生の里分会、オーシャンブルー分会、ソリッド分会、山王起業分会、みらい保険グループ分会、北九丸善運輸分会、明治学園分会、つぐ歯科医院分会、ホテルマネージメントインターナショナル分会、エヌエスジーアッセンブリーサービス分会、北九州ソレイユ保育園分会、日本交通産業分会、佐川急便分会、岡野バルブ製造分会